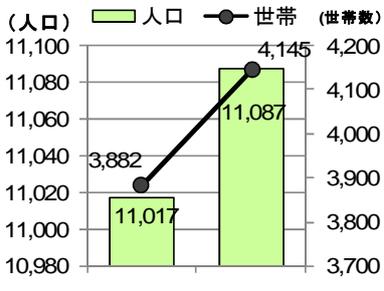
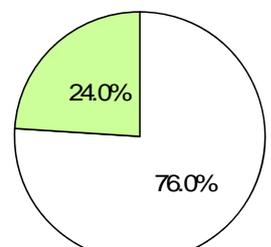


(8) 本郷地域

1) 地域の概要

<p>【本郷地域の概要】</p> <p>大部分が都市計画区域で，都市生活拠点（本郷駅周辺地区）を中心とし，広島空港，山陽自動車道本郷 IC を有する地域です。</p>		 <p>【位置図】</p>						
<p>【対象地区】</p> <p>・本郷町，本郷南，本郷北，下北方，南方</p> <p>【対象小学校区】</p> <p>本郷，船木，北方，南方</p>								
 <p>人口推移 (資料：平成20年6月住民基本台帳)</p>		 <p>平成20年高齢化率 (資料：高齢者福祉課調べ)</p>						
人口	人口(人)		道路	種別	計画延長(km)	整備済み(km)	整備率(%)	備考
	地域人口	10,879		主要幹線街路	0.0	0.0	0.0%	
	都市計画区域内人口	10,526		都市幹線街路	3.3	0.1	4.2%	
都市計画区域の状況	面積(ha) 割合(%)		都市施設	補助幹線街路	2.0	0.0	0.0%	
	地域全体	8,236.2 100.0%		区画街路	0.0	0.0	0.0%	
	・都市計画区域	5,653.0 68.6%		合計	5.3	0.1	2.6%	
	・市街化区域	0.0 0.0%		種別	箇所	計画面積(ha)	供用(ha)	m ² /人(供用)
	・市街化調整区域	0.0 0.0%		街区公園	9	1.1	0.4	0.8
	・用途地域	288.9 3.5%		近隣公園	1	1.4	0.0	0.0
	・白地地域	5,364.1 65.1%		地区公園	0	0.0	0.0	0.0
・都市計画区域外	2,583.2 31.4%	住区基幹公園合計	10	2.5	0.4	0.8		
土地利用状況	面積(ha) 割合(%)		下水道	都市基幹公園	1	8.1	0.0	0.0
	自然的土地利用	7,068.2 85.8%		特殊公園	1	6.3	6.3	0.0
	田	728.3 8.8%		都市基幹・特殊小計	2	14.4	6.3	-
	畑	47.3 0.6%		処理分区	認可区域(ha)	供用済み(ha)	供用率(%)	
	山林	5,943.3 72.2%		本郷第1～4	159.6	98.8	61.9%	
	水面	188.9 2.3%		下北方	135.2	65.7	48.6%	
	その他自然地	160.4 1.9%		空港第1～4	321.4	320.1	99.6%	
	都市的土地利用	1,168.0 14.2%		船木第1	126.7	38.3	30.2%	
	住宅用地	230.7 2.8%		花園	8.6	0.0	0.0%	
	商業用地	32.7 0.4%		合計	751.5	523.0	69.6%	
	工業用地	67.2 0.8%		種別	箇所	計画面積(ha)	整備済み(ha)	
	道路用地	346.0 4.2%		土地区画整理事業	2	59.6	11.8	
	その他	491.4 6.0%		市街地再開発事業	-	-	-	
		合計	2	59.6	11.8			

【備考】 1 地域別の土地利用状況や人口の集計は，平成19年度都市計画基礎調査により算出
2 その他の諸数値は，平成21年4月1日現在の状況を表示している。

2) 地域の現状

JR 本郷駅周辺に形成される市街地

- ・ JR 本郷駅南側の市街地には、商業・業務機能が集積していますが、店舗等の減少が伺え、道路、公園などの公共施設も十分とはいえません。
- ・ 東本通地区では、土地区画整理事業による住宅地の整備が進んでいます。
- ・ 沼田川右岸の下北方には、大規模工場や大規模店舗、病院等が立地しています。

地域の大部分が農村集落と山林

- ・ JR 本郷駅周辺の市街地以外は、沼田川水系の河川沿いの狭い平地に点在する農村集落です。
- ・ 地域北部は急峻な山林が広がっており土砂災害危険箇所もあります。

広島空港をはじめとした交通拠点

- ・ 広域交通拠点である広島空港、山陽自動車道本郷 IC や広島空港直近の JR 本郷駅など交通拠点を有しており、地域高規格道路広島中央フライトロードの整備も進められています。

新高山城跡、県立中央森林公園など豊富な地域資源

- ・ 古墳群や新高山城跡、楽音寺など歴史資源が豊富で、女王滝、瀑雪の滝など沼田川水系の自然にも恵まれています。
- ・ 広島空港周辺は竹林寺用倉山県立自然公園に指定されており、県立中央森林公園が整備されています。



図3-25 本郷地域の現状

3) 地域住民の意識調査結果

安全性

- ・満足度は、「広さ、バリアフリー化など歩道の安全性」が三原市平均をやや下回る。
- ・重要度は、全体的に高く、三原市平均と同様の傾向にあるが、「災害対策」が三原市平均をやや上回る。

利便性

- ・満足度は、「学校等への行きやすさ」、「金融機関への行きやすさ」が三原市平均をやや下回る。
- ・重要度は、「学校等への行きやすさ」、「金融機関への行きやすさ」で三原市平均をやや上回る。

快適性

- ・満足度は、「身近な公園広場」、「身近な住まいのまちなみの美しさ」、「自然や田園風景」、「公害の少なさ」などは三原市平均をやや下回る。
- ・重要度は、「下水道等の整備状況」、「日当たりなどの環境のよさ」、「自然や田園風景」、「身近な公園広場」をやや上回る。

にぎわい

- ・満足度は、三原市平均と同様の傾向だが、「キャンプ場・海水浴場などでのにぎわい」が三原市平均をやや下回る。
- ・重要度は、三原市平均と同様の傾向。

地域の宝

- ・自然・景観、神社仏閣・文化財に関するものが多く、豊かな自然と歴史が特徴。
- ・具体的には、広島空港、古墳群・史跡、本郷夏祭りという回答が多い。
- ・広島空港は三原市全体でも回答が多い。



新高山・高山城跡

将来の方向性(三原市長期総合計画策定のための市民アンケート)

- ・「高齢者が住みやすい地区」、「医療・保健・福祉の充実した地区」、「自然環境に恵まれた地区」を目指していくべきという回答が多い。

満足度：お住まいの地域の現状についてどのくらい満足しているかという設問に対して「満足」、「やや満足」と答えた人の割合

重要度：お住まいの地域について今後対策を取るべき重要なもという設問に対して「重要」、「やや重要」と答えた人の割合

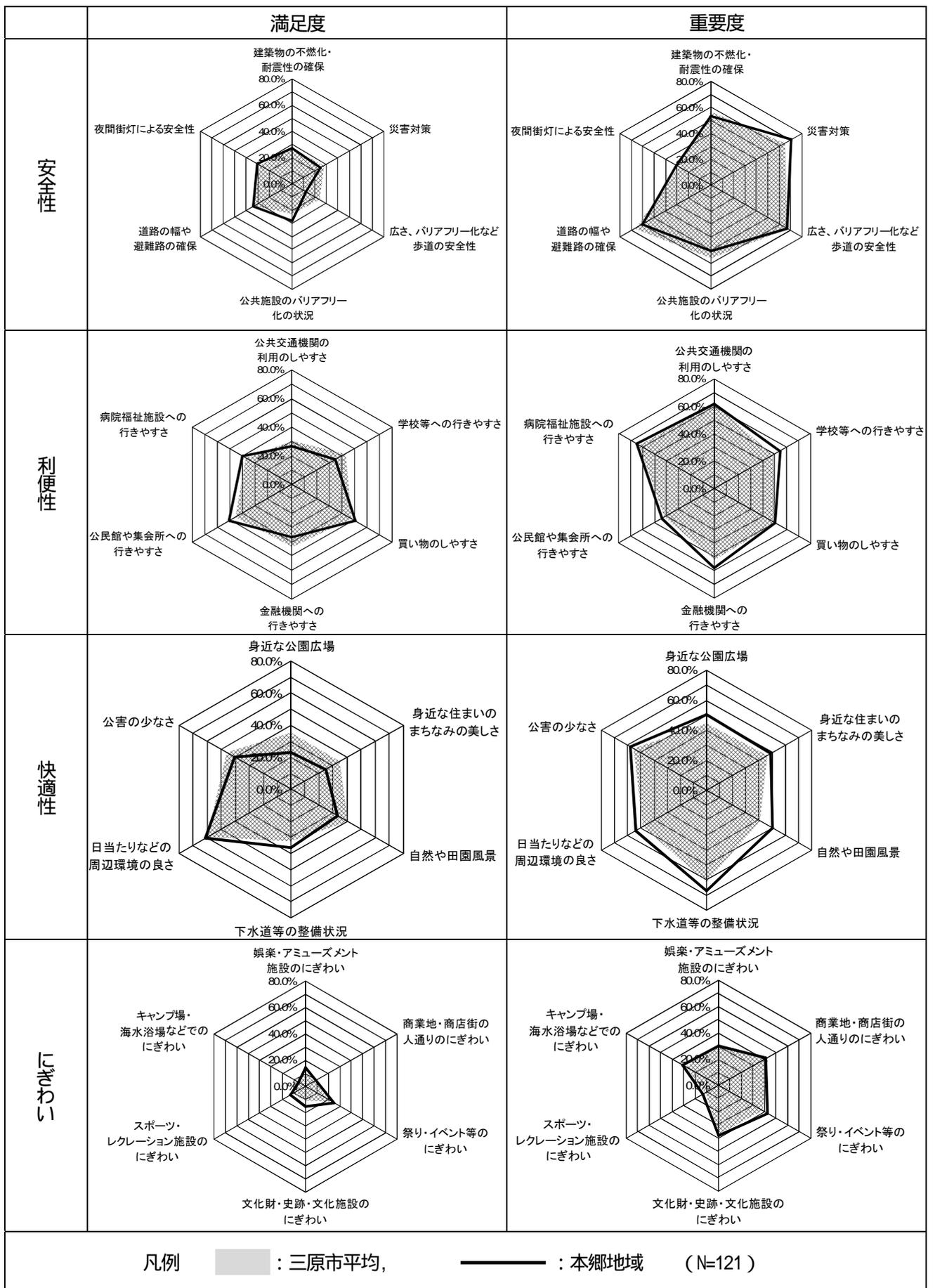


図3-26 本郷地域における満足度・重要度

4) 地域の将来像

本地域は、広島空港、山陽自動車道本郷 IC など交通拠点を有するとともに、沼田川や竹林寺用倉山県立自然公園などの自然資源、古墳群、新高山城跡などの歴史資源にも恵まれています。

また、都市生活拠点である JR 本郷駅周辺は商業・業務機能が集積していますが、店舗等が減少するなど衰退が伺え、自転車・歩行者空間も充足されているとはいえません。

このような地域特性、課題を踏まえて、目標とする将来像を次のとおり設定します。

人・ものが交流する うるおいのある 臨空のまち

空港を活かした交流のまち
土砂災害などの自然災害に強い安全なまち
快適で暮らしやすいまち

5) 将来像実現のための課題

広島空港などの交通拠点や歴史・自然資源を活かした交流の促進

- ・広島空港、山陽自動車道本郷 IC などの交通拠点、御年代古墳や船木峡周辺などの歴史・自然資源を活かした広域的な交流の促進が必要です。



広島空港

土砂災害などの自然災害に強い安全なまちづくり

- ・市街地・既存集落の背後は急峻な山林となっており、土砂災害危険箇所が多くあることから、防災対策が必要です。
- ・災害に強い市街地を形成するため、避難路や避難場所などの整備が必要です。
- ・自動車の走行環境や自転車・歩行者空間の確保により、安全性の向上が必要です。

市街地、農村集落の快適性・利便性の維持・向上

- ・JR 本郷駅周辺の市街地は、商業・業務機能の集積により、生活利便性の向上が必要です。
- ・公共下水道事業など、生活排水対策により、生活環境の向上が必要です。
- ・既存の住宅団地や農村集落については、良好な住環境の保全が必要です。
- ・公園の整備により、快適性の向上が必要です。

6) 地域のまちづくり方針

広島空港などの交通拠点や歴史・自然資源を活かした交流の促進に関する方針

広島空港周辺の自然資源，自然景観の保全・活用

- ・広島空港周辺地区，船木峡周辺地区，新高山・高山城跡については，環境保全施策や観光振興施策などと連携し，自然環境や自然景観，歴史資源を保全し，森林レクリエーション拠点，河川・歴史レクリエーション拠点として活用を図ります。



中央森林公園

ものづくり産業を支える基盤づくりと広島空港などを活かした広域的な交流の促進

- ・地域高規格道路福山本郷道路や地域高規格道路広島中央フライトロードの整備を促進し，広域交通拠点である広島空港や山陽自動車道本郷 IC を活かした広域的交通ネットワークを形成することで，広域的な交流を促進し，産業を支える物流機能の強化を図ります。
- ・恵まれた交通条件を活かして，新規産業の立地を促進するため，工業用地の適切な土地利用を図ります。

土砂災害などの自然災害に強い安全なまちづくりに関する方針

土砂災害などの自然災害による被害軽減対策

- ・市街地・既存集落の背後の急峻な山林は，急傾斜地崩壊対策などにより，土砂災害による被害の軽減を図ります。
- ・沼田川については，親水施設の設置など河川環境の整備，保全に考慮しながら，河川改修を促進します。
- ・雨水排水施設の更新・改善により，市街地の浸水の防除を図ります。

都市計画道路などの整備による交通の安全性向上

- ・(都) 椋本三太刀線や(都) 了木西河崎線，生活道路などの整備を進め，緊急車両等の通行や自転車・歩行者の安全性の向上を図ります。

災害に強い都市基盤の整備

- ・震災や火災が発生した場合における，延焼防止や避難に必要な機能が不足している市街地では，避難路，公園等，公共施設の充実により防災性の向上を図ります。

市街地，農村集落の利便性・快適性の向上に関する方針

商業・業務機能の集積による生活利便性の向上

- ・JR 本郷駅周辺の近隣商業地では，既存の商業・業務機能の集積を活かした土地利用を誘導し，地域住民の生活利便性の向上を図ります。



本郷生涯学習センター

土地区画整理事業による良好な住宅地の整備

- ・東本通地区においては，土地区画整理事業により道路や公園などの公共施設が充実した良好な住宅地の整備を推進します。

公共下水道，生活排水対策の推進

- ・市街地においては，生活環境の向上，公共用水域の水質保全を図るため，公共下水道の整備を推進します。
- ・農村集落の生活排水は，特定環境保全公共下水道事業，農業集落排水事業，合併浄化槽の設置など手法を検討し，公共用水域の水質保全を図ります。
- ・市街地を流れる水路は，うるおいを与える資源として保全と活用を図ります。

公園・緑地の整備

- ・街区公園等の住区基幹公園は，市街地を中心に適正な配置・規模を確保するとともに，施設の整備やリニューアルにあたっては，計画段階から市民の参加を促進し，市民の愛着を育む公園・緑地づくりを図ります。
- ・市民に憩いややすらぎを提供する公園が十分でない市街地では，特に不足している街区公園の整備を検討します。

優良な農地の保全

- ・農地は，生産や景観，自然災害の防止など様々な機能を有しており，農業施策と連携しながら，優良な農地である農用地の保全を図ります。

自然環境保全のための都市計画区域拡大の検討

- ・都市計画区域外の本郷町の一部については，良好な自然環境・自然景観や農村集落の良好な住環境の保全などを図るため，必要に応じて都市計画区域の拡大などを検討します。



図 3-27 本郷地域構想図